

6月定例議会は、5月27日から6月7日まで12日間にわたって開かれました。町長から平成23年度一般会計補正予算や専決処分の承認など8件が提案され、審議の結果、原案のとおり承認・可決しました。

議員提出の「安全最優先のエネルギー政策への転換を求める意見書」は全会一致で可決し、国へ提出しました。

一般質問では、13人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

## 震災により被害をうけた

# 公共施設などの復旧予算

## 4050万円を承認・可決

### 財政調整基金(町の貯金)で対応

今定例議会では、東日本大震災により被害をうけた公共施設などの復旧を行うための補正予算を承認、可決しました。

復旧に要する費用の総額は約6500万円の見込みです。平成22年度本予算の予備費などに対応できない経費4050万円を財政調整基金(町の

貯金)から取り崩し、使うことになりました。

### テニスコートの夜間照明使用料を設定

総合運動公園「ぐるる宮代」のテニスコートが人工芝に改修され、夜間照明設備も設置されます。これにともなって、照明使用料を定めました。

**Q** コート代600円、照明代400円になった経緯は、高くないか。

**A** 夜間照明使用料は電気料の実費分と維持管理費あわせて約300円、あと電気料の値上げを想定して設定した。

1時間あたりコート1000円で、2人から4人で使うもの。民間に比べれば安いと考える。

### 町立図書館の

### 書籍に貼付する

### ICタグを購入

ICタグ導入の効果は貸出業務の自動化で迅速化・効率化が図られること、不正持ち出しの防止、蔵書点検短縮で開館日数の増加などがあります。

**Q** 指定管理者の図書館流通センター(TRC)のタグを購入するとのことだが、他社と比較検討はしたのか。

**A** 性能では他社も違わないが、新しいものはTRCのタグとなるので、同じものを使いたい。また値段も安い。

**Q** 読み取り機は町の所有か。

**A** ICタグの一連のシステムについては指定管理者が直接リース契約をしている。

### 【専決処分】

小学校施設の修繕	510万円
給食センター修繕	115万円
下水道施設の復旧	550万円

### 【6月補正予算】

防災用備蓄備品の補充	82万円
百間公民館フェンス設置	47万円
町道の舗装修繕	1200万円
下水道施設、管きよ修繕	1546万円

### 専決処分

専決処分とは、緊急を要する場合など、町長が議会に代わって意思決定を行うことで、専決処分をすると議会が議決したのと同じ法律効果が生ずる。専決処分をした場合、町長は次の議会で承認を求めなければならない。



# 身近な議会を目指し

5月14日・15日の2日間にわたり町内3会場で行った「議会懇談会」の内容を報告します。次回の開催は11月の予定です。

5月14日・15日、町内3か所の公民館で議会懇談会が開かれました。まず、総務町民生活および教育福祉産業両委員長から委員会報告。その後、参加者との質疑応答があり、各議員で答えました。町に対する要望などは、執行部に、懇談会での町民の声として届け、回答を得ましたので主な内容をお伝えします。



## 町民の要望に対する回答

**町民の声1** 補助金申請の際、「担当者がいない」と断られた。管理職がいるので、出てきて対応してほしい。  
**総務政策課の回答** 今後は、担当者不在時の受付などについて、室長グループ内での引継ぎや分掌事務の見直し、当該事務

における主担当および副担当、あるいはグループ内での情報の共有について、さらに徹底していく。  
**町民の声2** あいさつしない職員がいるので、徹底した教育をしてほしい。  
**総務政策課の回答** 「あいさつ」は人として基本的なマナーであり、また、コミュニケーションを円滑に進めるためのきつ

けにもなる。職員に対しては、常に町民の厳しい目が向けられていることを念頭において、社会人として、また、公務員としての資質を向上すべく「あいさつ」の習慣づけと、管理職に対して職員育成指導を行うよう周知を図っていく。  
**町民の声3** 議会でも町長の答弁が少ない。  
**総務政策課の回答** 各種事務事業に関する質問に対しては、担当課長から答弁している。町の政策、あるいは、大局的な判断が必要な質問に対しては、町長が答弁する。

活動支援についても検討していく。  
**町民の声5** 宮代台からの町道683号線について、町は要望通り行ってくれるか。  
**まちづくり建設課の回答** 町道683号線については、整備に関して地元からの要望や議員からの一般質問を受けている。現在、地権者や自治会と道路のあり方について意見交換を行っている。その結果を踏まえて対応していく。  
**町民の声6** 農業用水路の管理として、バキュームカーで堆積物の清掃をしてほしい。  
**産業観光課の回答** 集落内外からの生活雑排水が入る場所もあり、地元の農家の皆さんで掘ざらいなどが困難と思われる場所には、毎年度予算の範囲内で各地区の農家組合長さんなどからの要望に基づいて、計画的に実施している。

**町民の声7** 「新しい村」交流人口増加のための宿泊施設を設けたらどうか。  
**産業観光課の回答** 費用対効果を考慮すると宿泊施設の設置は困難。休憩施設を本年度建設する。

**町民の声8** 水道事業の貸借対照表、損益計算書を「みやしろ広報」に掲載してほしい。  
**まちづくり建設課の回答** 平成22年度決算から掲載する。また、予算書・決算書をホームページに掲載する準備を進める。現在は、役場1階の「情報コーナー」および「町立図書館」で閲覧は可能

使われているものを使用する。どうしても使わなくてはならない場合もある。その際は、注釈を付けるなど工夫をしていく。  
**町民の声11** 進修館の駐車場が狭く、増やしてもほしい。  
**総務政策課の回答** 進修館の駐車場は、ほとんど借地であり、また、周辺には空き地は少なく、拡張することは困難な状況。満車の場合、役場庁舎駐車場を利用してほしい。

**町民の声13** 被災者の農業誘致の促進を図ってはどうか。  
**産業観光課の回答** できる限り応援していく。農地の取得または借りる際の斡旋、販売の流通ルートの確保、農業技術の支援など、相談があればいつでも応じる。



**町民の声9** るーばん(株式会社ティーエムオーみやしろ)は、現在どうなっているのか。  
**産業観光課の回答** TMOの施設については、現在空き店舗はない状況となっている。財務状況については、6月28日に総会があるので、総会で把握する。

**町民の声12** 町民の安全確保のため、放射能測定器を購入し、測定値を公表してほしい。  
**町民生活課の回答** 町では放射線量測定器を購入し、6月13日から役場庁舎南側エントランス下で、毎日2回定時(9時と15時)に測定している。測定値は庁舎内ロビーに掲示するほか、ホームページで公表している。

**町民の声14** 総合運動公園「ぐるる」の野球場の応援席の設置をしてほしい。  
**教育推進課の回答** 町民への一般開放利用を主な利用形態としている。今のところ改修する予定はない。

公募制補助金制度の導入後、年ごとに減少している。公募制補助金制度は、現在、市民が主体となり運用する新制度の構築に向けて、全面的な見直しを行っている。



「新しい村」で買物

**町民の声10** 広報誌に町予算の説明で外来語が多く用いられている。( ) 書きで説明文がほしい。  
**総務政策課の回答** 外来語については、公共放送や新聞など広く一般的に

**町民の声15** 文化団体の助成が少なくなっている。財政が厳しいかも知れないが、検討してほしい。  
**教育推進課の回答** 文化協会への助成は、平成14年度補助金見直しによる

**お詫びと訂正**  
 前号議会だよりの8ページの下段中ほどに、宮城県南相馬市とあるのは、福島県南相馬市の誤りです。お詫びし訂正いたします。



# 宮代町は孤立してよいのか

## 合併の必要性は理解している



埼玉県は「自主的な合併の支援」を表明

金子正志 議員

**問** 宮代町の財政が心配だ

**答** 総務政策課長 市町村合併を進めれば、職員数、特別職、審議会委員、議員数の削減も可能になり、中長期的には「行政事務の効率的な運営」が可能になる。埼玉県発行の「平成の大合併の現状と課題」にも、同様な指摘が成果として挙げられている。

**問** 宮代町の未来

**答** 総務政策課長 今のところは、設立をめざす状況ではない。

**問** 宮代町の財政が心配

**答** 総務政策課長 孤立して良いとは考えていない。行政財政基盤を強化する手段としての市町村合併の必要性についても十分に理解している。

**問** 宮代町は孤立してよいのか

**答** 総務政策課長 埼玉県は今後の展望として「合併市町の課題解決や新たなまちづくり、市町村間の広域連携などを積極的に支援していく」と、自主的な合併の支援を表明している。宮代町は当面は単独でと悠長な構えでよいのか。

# 町政をただす

一般質問は5月31日、6月1日、2日の3日間おこなわれました。13人の議員が登壇し、防災問題をはじめ、震災や節電対策、まちづくりなど41項目にわたり、町の考えをただしました。ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者が507字以内にまとめたものです。



本会議の様子

### 一般質問項目一覧（抽選順）

#### 1. 金子 正志 議員 … P7

- ① 宮代町の財政が心配だ
- ② ひとつの駅に役場がふたつ必要か
- ③ 宮代町の広域行政
- ④ 宮代町は孤立してよいのか
- ⑤ 宮代の未来

#### 2. 榎本 和男 議員 … P8

- ① 東武鉄道との関係
- ② 公共施設の統廃合の方向性は
- ③ 株新しい村の改善は

#### 3. 唐沢 捷一 議員 … P9

- ① 宮代町地域防災計画
- ② 町の節電対策

#### 4. 宮原 一夫 議員 … P10

- ① 財政問題
- ② 医療問題
- ③ 大震災関係
- ④ 企業誘致
- ⑤ 巡回バス問題

#### 5. 丸藤 栄一 議員 … P11

- ① 東日本大震災による宮代町の対策
- ② 消防力の強化と防災計画

#### 6. 角野 由紀子 議員 … P12

- ① 事業継続計画BCP
- ② CSR(企業の社会的責任)の推進
- ③ メール配信
- ④ うつ病早期発見
- ⑤ 節電対策

#### 7. 石井 眞一 議員 … P13

- ① 宮代町の防災対策
- ② 中島地区町道第148号線の拡幅、用排水路の安全対策
- ③ 通学路の交通安全対策

#### 8. 関 弘秀 議員 … P14

- ① 第四次総合計画の取り組み・進捗
- ② 防災計画による取り組み

#### 9. 加藤 幸雄 議員 … P15

- ① 教科書選定
- ② 介護保険

#### 10. 赤塚 綾夫 議員 … P16

- ① 悪徳業者防止策
- ② 町民からの要望の受付
- ③ 人口増加策
- ④ 電動アシスト自転車

#### 11. 中野 松夫 議員 … P17

- ① 防災対策
- ② 観光事業
- ③ 生活道路の速度規制

#### 12. 合川 泰治 議員 … P18

- ① あんしんカード
- ② 住居表示
- ③ 地籍

#### 13. 飯山 直一 議員 … P19

- ① 防災の取り組み
- ② 農業



# 地域防災計画について

## 防災力のレベルアップを図る



唐沢捷一 議員



防災組織のレベルアップを目指す

**問** 今回の東日本大震災は未曾有の大災害となった。町は震災の教訓を基に、早期に「地域防災会議」を開催し、さらなる安心、安全な町づくりに着手すべきである。

**答 町民生活課長** 今回の震災により明らかにになった課題に対し、早期に対応策を取っている。また「地域防災計画」については、国の防災計画の方向性が見えた段階で「地域防災会議」を開催していく。現在、町の自主防災会の組織率は、47団体95・85%となっており、自主防災会間の連携を図りながらさらなる町の防災力のレベルアップに努めていきたいと考えている。

**町の節電対策について**

**問** 今夏は厳しい電力不足が予想される。町の節電対策を示してもらいたい。

**答 総務政策課長** 町は職員一丸となって節電対策に取り組んでいる。具体的に、  
 ①照明対策として平均30%の蛍光灯の間引きを行う。  
 ②空調の使用を設定温度を通常より1℃高い29℃へ設定する。  
 ③OA機器は待機電力を100%削減する。  
 ④服装関係はポロシャツ、ブラウスなどの着用を認めるなどの対策で、庁舎内全体で約17%程度の節電になる。

他に防犯灯のLED化を進め、町全体での節電啓発活動にさらに努めていく。

# 東武鉄道への協議会個別要望事項は

## 和戸駅西口や公園駅まで複々線化延伸など



榎本和男 議員



駅利用者に使わせて

**問** ①東武伊勢崎線輸送力増強推進協議会への要望および町長自ら出向いての要望は。②公園駅西口整備事業の進捗よくと、工場撤去作業車の進入経路の安全対策は。③公園駅西口の広場は一般車進入禁止のまま、協議は。

**答 総務政策課長・まちづくり建設課長** ①和戸駅西口開設・複々線化の延伸など。和戸駅のバリアフリー化について西口開設と併せ具体的に協議会で要望。事務レベルの位置付けから町長の出席は控える。②東武鉄道では工場の撤去作業を

予定していたが、大震災の影響があり、スケジュールの再調整に入っている。そのため進入路は示されていない。③公園駅西口整備を協議するなかで、不便解消を含め検討。

**公共施設統廃合の方向性は**

**答 総務政策課長** 「公共施設再編」の方向性、考え方は「第4次総合計画基本構想」の一つの柱で、具体的プランは他の施策とともに「実行計画」として12月に策定する予定。

**(株)新しい村の改善は**

**問** ①運営強化による実績は。②店長の研修内容は。

**答 産業観光課長** ①原発事故の農産物への対応を協議決定、規定などの見直しを指示。惣菜・パン工場の直営化など。②アグリ生産事業部に配属、農産物加工分野を担当。「まちむら交流きこう」にて6か月実務研修。



# 放射線量を測定し、公表する考えは

## 町独自に測定する準備を進めている



丸藤栄一 議員



役場前で大気中の放射線量を測定する職員(6月16日、午後3時ごろ)

**問** 福島第一原発から広がる放射能汚染はますます深刻になっていく。こうしたなかで、宮代町の放射線量はどのくらいなのか、体への影響はないか、町民は不安を感じている。町としても測定し、ホームページなどで公表するべきではないか。

**答 町民生活課長** 県において、各市町村で最低1か所を含めた調査を実施し、データを提示していきたいという状況を踏まえ、町としても現在、独自に測定する準備(6月13日から測定を開始)を進めている。

**飲料水や土壌汚染も心配**

**問** 妊娠・授乳中のお母さんから水道水に心配の声があがっている。

**答 まちづくり建設課長** 万一、放射性ヨウ素が乳児の摂取制限である100ベクレルを超えた場合、ペットボトル水と井戸水で対応する。

**問** 子どもたちの健康に係りの深い保育園や、小中学校の校庭の表土などの測定は。

**答 教育推進課長** 町独自に放射線の測定を行うよう、準備を進めている。

**防災無線が聞き取りにくい**

**問** 防災無線からの放送が聞き取りにくいといった声があるが。

**答 町民生活課長** 今後、スピーカーの状況や向き、無線の受信状況などの調査を進め対応を検討していく。



町内での貴重な企業(株)トクホン宮代工場(山崎)

**問** 町民から「東日本大震災により生産停止した工場があると報道されているが、企業誘致により町を活性化させる考えは」との意見があるが、町の考えは。

**答 産業観光課長** 県企業局に要望するため、土地所有者にアンケートを実施したが、賛成は約6割程度にとどまり、大変厳しい状況である。県企業局が主体の菖蒲地区、川島町の工業団地でさえ、販売状況が厳しい実状である。町単独または個別企業の開発についても巨額な造成費用がかかり、農地関連法より難しい。

**問** 町民が「六花」に循環器専門医師の配置を希望しているが。

**答 保険健康課長** 心疾患による死亡者数に次ぐ2番目になっている状況である。日本循環器学会では、医療向上を図る目的で認定制度を設けているが、町内の医療機関においては循環器専門医としての認定登録はないようである。「六花」は初期診療の拠点としての役割を担う施設である。実際、循環器専門医を確保することは大変で、人件費の増加、医療機器が高額であるなどの理由で現在の医療体制を維持していきたい。

# 東日本大震災を契機に企業の誘致を

## 用地造成費用と農地関連法などがネック



宮原一夫 議員

**問** (株)トクホン宮代工場周辺での企業誘致は。

**答 まちづくり建設課長** 調整区域のため難しい。

**「六花」に循環器専門医師の配置を**



# 中島地区町道148号線の拡幅延伸は

## 宮代町、杉戸町は県事業での実施を要望



石井 眞一 議員



中島地区町道148号線の拡幅延伸は

**問** 中島地区町道148号線の拡幅、4号線までの延伸に関する会議の回数、内容は。

**答** まちづくり建設課長 昨年度は杉戸県土整備事務所が事務局となり、杉戸町、宮代町の担当職員による「新橋通り線の整備に関する検討会議」を2回開催した。会議の内容は、今後この会議をどのように進めていくか、整備効果や問題点、役割分担について意見交換を行った。

①整備効果は、新橋通り線が国道4号まで整備された場合、主要幹線道路として広域に都市間を結ぶことや通過交通を大量に処理できる。

②問題点は、計画されている区間は住宅が立ち並ん

でいる状況であり、用地買収に相当の時間と財源を要する。

③役割分担は宮代町、杉戸町とも共通の意見で県事業での実施を要望していく。

**通学路危険箇所の交通安全対策は**

**問** 平成18年度作成の宮代ひやりマップ上の通学路危険箇所(22か所)の具体的な対策は終了したか。再点検の必要性は。

**答** 町民生活課長 平成19年度から22年度の4年間で改善する実施計画に定められているものなど16か所については改善対策は終了した。再点検し、対策が不十分と判断された箇所について改善を検討する。

# 当町の今夏の節電対策は

## 節電と暑さ対策に分け、策定した



角野 由紀子 議員



庁舎内節電中、照明も平均30%間引き

**問** 今夏の節電対策は。

**答** 総務政策課長 直接的電力消費量の節減と間接的節電計画に伴う暑さ対策に分け、節電対策を策定した。

(1)直接的 ↓①照明では蛍光灯の平均30%の間引き②空調は29℃設定③パソコン・コピー機など待機電力の削減④エレベーター1台停止・自動ドアの手動。

(2)間接的 ↓①服装(ポロシャツ、Tシャツ)②計画的な長期休暇の推進と超過勤務の削減③節電推進員の配置④グリーンカーテン、よ

ず、すだれの設置。

**問** 東日本大震災の災害対

応で課題は。

**答** 町民生活課長 情報伝達に問題があった。携帯電話がつながりにくい、防災行政無線の内容が聞き取りづらいなど。

**問** 聞き取りにくい地域を把握したか。

**答** 町民生活課長 46基のうち25基に支障があり、角度や音量、スピーカーの交換など対応を進めている。

**問** 防災行政無線テレフォンスービスの利用状況は。

**答** 町民生活課長 5回線だが、多くの人が利用した。通話料金が通常の2倍となっている。

**問** 事業継続計画の策定は。

**答** 総務政策課長 業務継続方針の設定をはじめ、全庁的な計画策定に向け検討したい。



# 介護保険、来年度へ向けての見直しは 地域包括ケア実現の取り組みへ



加藤 幸雄 議員



要支援1・2の人へのサービスが保険の適用外に

**問** 来年度改定の介護保険見直し法案が、国会で審議されている。高齢者のくらしを直撃する内容も含まれているが、マスコミはほとんど報道していない。

**①** 見直しのポイントは何か。

**②** 介護保険料の見直しもあるのか。

**答 保険健康課長** 24年度からの定期見直しに向けて必要な法改正などが進められているが、それに併せ、町でも第5期介護保険事業計画を作ることとしている。震災の影響で県の説明会がまだ開かれていないので、県からの情報提供の範囲での答えになる。

**①** 今回改定の基本方針は、「高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が切れ目なく提供される『地域包括ケアシステム』実現に向けた取り組みを進める」となっている。これを実現するための6つの柱が示されている。詳細な情報収集にさらに努めている。

**②** 保険料は3年毎の事業計画見直しに伴い改定されることになる。

**問** 地域包括ケアシステムといい、その中身も甘い言葉で飾ろうと、目的は経費の削減で、個人負担増とサービス削減にならざるを得ない。保険料負担も限界にきている。

**答 保険健康課長** 国での審議など慎重に見極めていきたい。



活性化のための東口開発を

**問** デマンド交通システムの検討について。

**答 総務政策課長** 町の現状をより深く検証し、「循環バス」の効果的な見直しにより新しいスタイルでの運行をすることで、福祉的な側面だけでなく、まちづくり全般への波及を目指すべきか、「オンデマンド交通」により、交通弱者といわれる皆様へのサービスに特化すべきか結論を出していく。

**問** 東武動物公園駅東口開発について。

**答 まちづくり建設課長** 平成23年度は、東口の駅前広場の都市計画決定の手続きに着手していきたいと考え、協議会での議論を重ね、関係住民の皆様方の合意形成に努めていく。

**問** 新橋通り線の延伸について。

**答 まちづくり建設課長** 県道蓮田杉戸線のバイパスとして、また東小学校五差路の安全対策として、引き続き県に対し要望するとともに、研究・検討していく。

**防災計画による取り組み**

**問** 防災無線の聞こえづらい場所への対策は。

**答 町民生活課長** 46基の防災無線のうち、25基に支障があり、最重要施設でもあり、専門業者と相談し費用対効果を含め検討していく。



関 弘秀 議員

## 第4次総合計画の取り組み・進ちよくは

### 12月には「実行計画」を策定



# 災害の実態を想定した職員の防災訓練は 自主防災会の皆さんと宿泊訓練を実施



中野松夫 議員



実際に想定した訓練で万全の備えを

**問** (1)「宮代町地域防災計画」による避難所の開設と受入れ、必要情報の伝達、食料・物資の配送、給水、トイレの設置など職員の防災訓練は。また、職員と自主防災組織との連携は。訓練は実態に即したものであるか。

**答** (1)自主防災組織の協力のもと、避難所の確保は、

- ① 宮代町地域防災計画「避難所の開設と受入れ」に基づき、必要情報の伝達、食料・物資の配送、給水、トイレの設置など職員の防災訓練を実施する。
- ② 自主防災組織と連携し、訓練は実態に即したものである。

**問** 難所開設宿泊訓練を実施した。参加者による情報伝達についてのディスカッション、炊き出し訓練などを行った。

**答** (1) 宮代町地域防災計画「避難所の開設と受入れ」に基づき、必要情報の伝達、食料・物資の配送、給水、トイレの設置など職員の防災訓練を実施する。



町道409号線（山崎地内）悪路の改善を要望する

**問** 悪徳商法の訪問販売防止法の条例化を検討せよ。

**答** 悪徳商法の訪問販売防止法の条例化を検討せよ。

**問** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は何か。

**答** 区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は何か。

**答** 区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は何か。

**答** 区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、



赤塚綾夫 議員

## 悪徳商法に訪問販売防止法の条例化を

### 訪問販売が悪徳業者とは限らず厳しい

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、

**問** 町の安定は人口増加に限るが

**答** 町民要望の受け付けを区長・自治会長のみとし、議員の受け付けを拒否する理由は、



# 今回の震災に対する町の総括は

## マニュアルの策定・訓練など有効に機能



飯山直一 議員



震災直後の蓮谷橋

**問** これまで町は地域防災力の強化に努めてきたが、その結果、対応の良し悪しは。町として県外の自治体と防災協定を結ぶ必要があるのでは。また、防災計画の見直しは。

**答 町民生活課長** 幸いにも、死傷者や火災の発生がなかった。対応の良かった点は、①発生が業務中であったので職員の体制も迅速に整えられた。②自主防災組織の活動で地域の被害状況と要援護者の安否確認、ブルーシートの効率的な配布ができ、町との連携が図られた。③帰宅困難者に避難所を開設し迅速な対応が図られた。

悪かった点は、①地震発生時に携帯電話が繋がりに

くく、また、防災無線の内容が聞きづらい地域があった。②踏切が長時間遮断し交通渋滞が発生、計画停電に対する対応、また、避難所は町民や帰宅困難者が一時避難する場を想定していたので対応に苦慮。

県外28自治体から防災協定の候補になる回答があり、選定作業を進めていきたい。今回の状況を踏まえ、町防災会議で、見直しを行う。

**農業について**

**問** 農産物自由化への対応策は。

**答** 軟弱地や小区画地の整備など地域で支える基盤づくり、付加価値農業など、第4次総合計画の中で位置付けていく。



土地の利活用を

**問** 地籍未確定の土地が8割を超えるところが14都道府県もあり、全国でも49%しか確定していない。埼玉県は7割が未確定であるが、当町の現況は。

**答 総務政策課長** 調査が完了した自治体は24%にとどまっております。未着手段階では35%である。約4割近くの市町村では地籍調査が行われていない。様々な課題もあり、当町でも地籍調査は実施していない。今後についても実施は未定である。

近隣の自治体では、久喜市、杉戸町が休止中、春日

部市が再開に向け準備中、白岡町は未着手という現状である。

**問** 南埼玉郡は宮代町のみとなる予定だが、南埼玉郡を廃止することは可能か。

**答 総務政策課長** 市制施行や合併を根拠として郡に属する町村がなくなった場合に廃止できる。1郡1町村となっても郡を廃止することはできない。

住居表示に関しても、原則的には郡の削除はできない。

**問** あんしんカードの保管場所が玄関右側となっているが、訪問販売の被害なども考えられるので再考すべきでは。

**答 保険健康課長** 時間的なロスを懸念し、この場所になった。久喜地区消防組合と協議した結果なので、久喜市と同様に進めていきたい。

# 地籍調査について当町の現況は

## 地籍調査は実施していない



合川泰治 議員